

令和6年度 瓦のふるさと公園 指定管理者モニタリング結果

施設名	瓦のふるさと公園
所在地	愛媛県今治市菊間町浜3067番地
指定管理者	名 称 菊間町窯業協同組合 代表者 代表理事 越智浩一 住 所 愛媛県今治市菊間町浜228番地4
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握しました。 その後、指定管理業務の課題ごとに、指定管理者による自己評価及び市による評価結果を取りまとめました。
担当部課 (問合せ先)	建設部 都市政策局 公園緑地課 TEL : 0898-36-1563 E-mail : kouen@imabari-city.jp

評価内容

課題	指定管理者自己評価		市による評価	
総則	B	施設の設置目的や事業内容に理解を深め適切な管理運営に努めました。	B	施設の設置目的をよく理解して各事業を実施できている。また、施設の管理運営も設置目的に沿った運営が行われている。
利用状況	C	かわら館観覧者の利用料収入は微減となりましたが、実習館での体験利用の収入は増加になりました。諸物価の値上がりが懸念されますが、経費の節約等を実施しながら効率的な事業を展開し集客につなげなければならないと考えております。	C	前年度と比較すると、かわら館観覧者と自主事業参加者は増加したが、研修室利用者、実習館利用者、公園入園者は減少し、合計入園者は13%減少した。利用者の増加につながるようなイベントの開催や魅力ある体験・展示の企画・実施に期待する。
事業収支	C	適正に会計処理が行われたと思いますが、人件費の上昇や諸物価の値上がりで収支は赤字会計となってしまいました。令和7年度も物価の上昇は続くと思われるので、今まで以上に無駄を省き効率的な事業を展開して集客の増加に努め収支の改善を図りたいと思います。	B	収支決算は人件費の上昇や物価高騰等により大幅な不足が生じた。利用者の増加による利用料金収入及び自主事業の拡充による収入の増加を期待したい。また、効率的な事業運営による経費の削減に努め収支の改善を図っていただきたい。
管理運営体制	B	効率的な人員配置で、運営出来たと思います。今後とも組織内研修や派遣研修を充実させて かわら館及び公園運営に取り組んで行きたいと思います。	B	年間を通じ仕様書で定めた職員体制により、適正な管理運営体制が確保できている。館長が公園管理運営士の資格を取得しており、有資格者等による適切な管理運営ができている。さらに、組織内研修や派遣研修が適切に実施され、施設及び公園の管理運営業務の充実が図られた。

課題	指定管理者自己評価		市による評価	
管理運営業務	B	仕様書に定めた通り 各項目において適切に実施されたと思います。なかでも植栽管理は 管理地及びその周辺を含め草刈り・剪定を業務基準以上に行いました。清掃においても管理地外の水路清掃など積極的に実施しました。	B	管理運営業務全般に渡り、仕様書に基づき適切に実施されている。特にバラ・桜・梅等の栽培管理が良くなされており、四季を通して多種の樹木等の美しい公園管理ができている。植栽管理は管理地だけでなくその周辺も基準以上に行われた。また、管理地以外の水路清掃等が積極的に実施された。
利用業務	C	利用調整・受付業務は適切に実施されたと思います。5月のかわら館フェスタはあいにくの雨にもかかわらず多くの方々にお越しいただきました。今後も植栽管理に注力しバラの鑑賞や公園散策、遠足利用の学校等に快適に利用していただくとともに、粘土体験や展示内容に魅力のある企画を考えて有料利用者の増加をはかり収益の改善に努めたいと思います。	B	利用者への対応は適切に行われている。前年度と比較すると、かわら館観覧者と自主事業参加者は増加したが、研修室利用者、実習館利用者、公園入園者は減少し、合計入園者は13%減少した。宣伝広報業務に関し、ホームページの更新回数やアクセス数は前年度と比較し大幅に増加しており評価できる。今後は、SNS等を活用した新しい情報発信の手法を検討して、公園の利用者増加につながる取組を行っていただきたい。
その他業務	B	お客様のご要望に応じて休館日や時間外にも可能な限りの対応を行っております。また施設内での事故や災害には、常に注意を払い有事の際は、迅速に対応できるように心掛けています。	B	その他業務は、適正に業務が遂行されている。事故防止のための安全管理にも配慮している。昨年11月に発生した「かわらのふるさと公園」の法面崩落の際は、職場内の連絡体制や職員の役割分担が適切に行われ、地域や関係機関との連携が図られた。
修繕業務	B	利用者様の安全、安心を第一に適切な修繕を実施できたと思います。	B	修繕費の執行率は57%(計画額に対する実績額)であった。利用者の安全、安心を第一に内容を検討し、優先順位を決めて修繕を実施したことは評価できる。老朽化が進んでいる施設の改修や修繕の協議は適切に行われ、施設の安全性の確保に努めた。
備品管理業務	B	必要に応じた無駄のない備品購入を行いました。管理においては備品台帳に沿って適切に管理、整備されていると思います。	B	備品管理については適正に行われている。新規備品の購入についても、優先順位をつけて適切に購入したことは評価できる。
行政財産の目的外使用許可手続業務	B	施設の設置目的の範囲内において 適切な業務が行われたと思います。	B	自動販売機について適正な対応ができている。
自主事業	B	ほぼ計画通りに実施できたと思います。本年度は出張体験が増えてきました。今後もサロン活動や施設への粘土体験の広報をして利用者を増やすとともに魅力ある企画を計画し有料施設利用者の増加に結びつけたいと思います。	B	ロビー展・かわら館バラ愛好会活動・バラ苗販売・フォトコンテスト作品展等計画に沿った実施ができ、自主事業参加者数(27,498人)は前年度より5%増加している。今後は、他の団体とのコラボ等魅力あるイベントを企画することにより、公園の利用者増加につながる取組を行っていただきたい。

課題	指定管理者自己評価		市による評価	
地域団体との連携	B	職場体験の受け入れや学校や施設等のイベントには粘土細工の出張体験などで積極的に参加をして連携・交流を図っております。また地域活動にも可能な限り参加し交流を深めております。	B	様々な地域団体との連携によって、社会的貢献事業への積極的な取組ができ、円滑な施設の管理運営が図れた。今後は新たな団体との協働も進めて、さらなる情報交換や地域交流を深めていくことを期待したい。
利用者アンケート	C	イベントなどを利用したアンケートの回収増を図りました。今後も多くの方にアンケートにお答えいただけるよう方策を考えていきたいと思います。そしてお客様のご意見、ご感想をかわら館運営に今まで以上に生かしたいと考えています。	B	アンケート回答者数は前年度より7%増加した。アンケート内容は問題なく、利用者からのアンケート結果も、おおむね満足であるとの回答が多数を占めている。また、アンケート結果の分析は適切にできており、迅速に課題を分析し、可能なところから対応策を講じ改善されている。アンケート結果は館内掲示だけでなくホームページでの公表も実施していただきたい。
事故・苦情	B	公園の巡回回数を増やし安全管理に努めました。今後も事故・苦情には迅速に対応が出来るように努めます。	B	利用者の安全、安心を第一に内容を検討し、迅速で適切な対応がとれている。引き続き、公園の巡回や利用者からの意見・要望により修繕箇所をいち早く把握し、事故を未然に防止するための維持管理体制の構築に努めていただきたい。
指定管理者の経営状態			適正である	

総 合 コ メ ン ト (市)
指定管理者は、施設の特性を踏まえた管理運営に努めており、指定管理業務の履行が適切に実施されていると認められる。特にバラ・桜・梅等の栽培管理が良くなされており、四季を通して多種の樹木等の美しい公園管理ができている。 前年度と比較すると、かわら館観覧者と自主事業参加者は増加したが、研修室利用者、実習館利用者、公園入園者は減少し、合計入園者は13%減少した。 新たな自主事業イベントとして、6/2～7/3に松山市より贈呈された道後温泉本館瓦の展示を行った。 今後は、他の団体とのコラボ等魅力あるイベントを企画したり、SNS等を活用した新しい情報発信の手法を検討したりして、公園の利用者増加につながる取組を行っていただきたい。